

地球温暖化対策実行計画 令和3年度実績報告

比企広域市町村圏組合は、令和3年3月に「第3次比企広域市町村圏組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、温室効果ガス排出削減に向けての取り組みを推進しています。

取り組み結果

	令和元年度 (基準年度)	令和3年度	削減量 (基準年度比)
温室効果ガス総排出量 (kg-CO ₂ /年)	1,013,866	1,175,719	+161,853 (+16.0%)

温室効果ガス総排出量の状況

単位：kg-CO₂

		令和元年度 (基準年度)	令和3年度	増減量	
電気使用による排出量		381,315	599,520	+218,205	
燃料使用 による 排出量	ガソリン	170,991	149,379	△21,612	
	軽油	82,798	78,254	△4,544	
	LPG	22,298	24,803	+2,505	
	灯油	352,012	319,837	△32,175	
自動車 走行 による 排出量	ガ ソ リ ン	普通・ 小型乗用車	506	352	△154
		小型貨物車	0	0	0
		特殊用途車	3,321	3,027	△294
		バス	55	30	△25
	軽 油	特殊用途車	570	517	△53
温室効果ガス総排出量 (基準年度比)		1,013,866	1,175,719	+161,853 (+16.0%)	

施設別使用量の状況

所 属	取り組み項目	令和元年度 (基準年度)	令和3年度	増減量	
消 防	電気使用量 (kWh)	851,857	870,665	+18,808	
	燃 料	ガソリン (ℓ)	71,706	63,618	△8,088
		軽油 (ℓ)	32,031	30,273	△1,758
		LPG (m ³)	3,333	3,771	+438
		灯油 (ℓ)	0	618	+618
事務局	燃 料	ガソリン (ℓ)	796	441	△355
		灯油 (ℓ)	0	196	+196
斎 場	電気使用量 (kWh)	231,333	450,583	+219,250	
	燃 料	ガソリン (ℓ)	1,149	283	△866
		LPG (m ³)	78	23	△55
		灯油 (ℓ)	141,400	127,662	△13,738

令和3年度の温室効果ガス総排出量は1,175,719 kg-CO₂となり、基準年度（令和元年度）比で161,853kg-CO₂、約16.0%の増加となりました。

消防では、新型コロナウイルス感染拡大から不要不急の外出自粛に伴う屋外での活動制限、感染防止対策の徹底によるインフルエンザ等感染症罹患者の減少により、令和3年度における救急出動件数が基準年度比で約1,000件減となっていることがガソリンの使用量減少の要因になっています。

一方、電気使用量は新型コロナウイルス感染拡大対策として別室を利用して職員の分散勤務を実施したことにより、冷暖房機器等の使用頻度が増えたことから増加しました。

斎場においては火葬炉設備の更新により、火葬1件あたりの所要時間の短縮が灯油使用量の減少に繋がり、また、霊きゅう車利用件数が約360件減少したことにより、ガソリン使用量が基準年度比で大幅に減少しています。

一方、令和3年1月から新火葬棟の供用開始及び葬祭棟の利用再開に伴い、基準年度比で電気使用量が大幅に増加しました。

温室効果ガス排出量の削減に向けては、今後も引き続き照明器具の部分消灯や冷暖房機器使用時の温度調節、カーテンやブラインドでの遮光、断熱など業務や健康上支障のない範囲で節電・省エネに取り組めます。また、緊急車両を除く公用車両の運転時には急発進・急加速を避けるとともに、ルート設定の見直しや先を見越した運転で発進、停止回数を減らすなど、エコドライブを励行してまいります。